個人の記録－学習の到達度及び行動の記録

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 児　童　氏　名 | |  |
| 就学前　記入者 |  | |
| 施設名 |  | |
| 住所 |  | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 記入の仕方について |  | | |
| それぞれの項目について次の３段階評価で記入する。  　　「○」：援助なく一人でできる(わかる)。  　　「△」：声かけや、部分的な援助があればできる(わかる)。  　　「×」：ほぼ全面的な援助が必要、またはまだ難しい(わからない)。  　　３段階評価以外の場合は次のように記入する。  　　「？」：評価できない項目(学校では該当する場面がない、できるかどうかわからない等)  　　「／」：該当しない項目(すでにクリアしている、性別が違う等)  　　また、その児童にとっての特別の項目があれば、空欄に記入して評価する。 | | | | | |
| 例 | トイレに連れていくと排泄する | | | ○ |  |
| 尿意を事前に知らせることができる | | | × |
| ズボンを膝まで下ろしておしっこできる（男子） | | | ○ |
| ズボンを下ろさすに用便できる（男子） | | | △ |
| 排尿後、紙で拭くことができる（女子） | | |  |
| 排便後、前から後へ紙で拭くことができる | | | △ |
| トイレットペーパーを適量使うことができる | | | △ |
| 男子トイレと女子トイレの区別ができる | | | ○ |
| なお、コミュニケーションについては、最初に、児童が使っている主たるコミュニ  　　ケーション手段を番号で記入する。以下の項目でコミュニケーション手段の記入が  　　必要な場合には、３段階評価と併せて番号で記入する。 | | | | | |
| 例 | 主たるコミュニケーション手段（番号で記入） | | | ３  ４ |  |
| １．ない　　　　　　２．具体物  ３．クレーン　　　　４．指さし  ５．身振り・動作　　６．写真・絵カード  ７．文字カード　　　８．サイン（手話、マカトン）  ９．言葉　　　　　　10．文字（筆談） | | |
| 目の前のことに対しての質問に答える  （どっちが欲しい？、これなあに？等） | | | ４ |
|  | | | | | |

基本的生活習慣－衣服の着脱／男子１ 　基本的生活習慣－衣服の着脱／男子２

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | | |  |
| 制服上着 | 冬服の大きなボタンをはずすことができる |  |  | 体操服  ズボン | ズボンから足を抜くことができる |  |
| 夏服の小さなボタンをはずすことができる |  | ズボンをたたむことができる |  |
| 袖から腕を抜くことができる |  | しるしがあればズボンの裏表がわかる |  |
| 服をたたむことができる |  | しるしがなくてもズボンの裏表がわかる |  |
| ハンガーに掛けることができる |  | しるしがあればズボンの前後がわかる |  |
| しるしがあれば服の裏表がわかる |  | しるしがなくてもズボンの前後がわかる |  |
| しるしがなくても服の裏表がわかる |  | ズボンに足を入れることができる |  |
| しるしがあれば服の前後がわかる |  | ズボンの中にシャツを入れることができる |  |
| しるしがなくても服の前後がわかる |  | 立位でズボンをはくことができる |  |
| 袖を通すことができる |  |  | |
| 襟を正すことができる |  |
| 冬服の大きなボタンをかけることができる |  |
| 夏服の小さなボタンをかけることができる |  |
|  | |
| その他 | 靴をひとりで脱ぐことができる |  |
| 靴をひとりで履くことができる |  |
| 靴の左右を間違えずに履くことができる |  |
| 靴下をひとりで脱ぐことができる |  |
| 制服ズボン | ホックをはずすことができる |  | しるしがあれば靴下の裏表がわかる |  |
| ファスナーを下ろすことができる |  | しるしがなくても靴下の裏表がわかる |  |
| ズボンから足を抜くことができる |  | しるしがあれば靴下の前後がわかる |  |
| ズボンを畳むことができる |  | しるしがなくても靴下の前後がわかる |  |
| ハンガーに掛けることができる |  | 靴下をひとりではくことができる |  |
| しるしがあればズボンの裏表がわかる |  | 帽子をいやがらずにかぶっていられる |  |
| しるしがなくてもズボンの裏表がわかる |  | 帽子をかぶることができる |  |
| しるしがあればズボンの前後がわかる |  | ハンカチをポケットに入れることができる |  |
| しるしがなくてもズボンの前後がわかる |  | 脱いだ服をかご等に入れることができる |  |
| ズボンに足を入れることができる |  | 所定の場所で着替えることができる |  |
| ズボンの中にシャツを入れることができる |  |  | |
| ファスナーを上げることができる |  |
| ホックをかけることができる |  |
| 立位でズボンをはくことができる |  |
|  | |
| 体操服上 | 頭と腕を抜くことができる |  |
| 服をたたむことができる |  |
| しるしがあれば服の裏表がわかる |  |
| しるしがなくても服の裏表がわかる |  |
| しるしがあれば服の前後がわかる |  |
| しるしがなくても服の前後がわかる |  |
|  | |

基本的生活習慣－衣服の着脱／女子１ 基本的生活習慣－衣服の着脱／女子２

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | | |  |
| 制服上着 | 冬服のリボンをほどくことができる |  |  | 体操服上 | 頭と腕を抜くことができる |  |
| 夏服のリボンをほどくことができる |  | 服をたたむことができる |  |
| 冬服のホック、スナップをはずすことができる |  | しるしがあれば服の裏表がわかる |  |
| 夏服の小さなボタンをはずすことができる |  | しるしがなくても服の裏表がわかる |  |
| 袖から腕を抜くことができる |  | しるしがあれば服の前後がわかる |  |
| 服をたたむことができる |  | しるしがなくても服の前後がわかる |  |
| ハンガーに掛けることができる |  |  | |
| しるしがあれば服の裏表がわかる |  |
| しるしがなくても服の裏表がわかる |  |
| しるしがあれば服の前後がわかる |  |
| しるしがなくても服の前後がわかる |  |
| 袖を通すことができる |  | 体操服ズボン | ズボンから足を抜くことができる |  |
| 襟を正すことができる |  | ズボンをたたむことができる |  |
| 冬服のホック、スナップをとめることができる |  | しるしがあればズボンの裏表がわかる |  |
| 夏服の小さなボタンをかけることができる |  | しるしがなくてもズボンの裏表がわかる |  |
| 冬服のリボンを結ぶことができる |  | しるしがあればズボンの前後がわかる |  |
| 夏服のリボンを結ぶことができる |  | しるしがなくてもズボンの前後がわかる |  |
|  | | ズボンに足を入れることができる |  |
| ズボンの中にシャツを入れることができる |  |
| 立位でズボンをはくことができる |  |
|  | |
| 制服スカ｜ト | 留め金をはずすことができる |  | その他 | 靴をひとりで脱ぐことができる |  |
| ファスナーを下ろすことができる |  | 靴をひとりで履くことができる |  |
| 肩ひもを下ろすことができる |  | 靴の左右を間違えずに履くことができる |  |
| スカートから足を抜くことができる |  | 靴下をひとりで脱ぐことができる |  |
| スカートをたたむことができる |  | しるしがあれば靴下の裏表がわかる |  |
| ハンガーに掛けることができる |  | しるしがなくても靴下の裏表がわかる |  |
| しるしがあればスカートの裏表がわかる |  | しるしがあれば靴下の前後がわかる |  |
| しるしがなくてもスカートの裏表がわかる |  | しるしがなくても靴下の前後がわかる |  |
| しるしがあればスカートの前後がわかる |  | 靴下をひとりではくことができる |  |
| しるしがなくてもスカートの前後がわかる |  | 帽子をいやがらずにかぶっていられる |  |
| スカートに足を入れることができる |  | 帽子をかぶることができる |  |
| スカートの肩ひもをかけることができる |  | ハンカチをポケットに入れることができる |  |
| ファスナーを上げることができる |  | 脱いだ服をかご等に入れることができる |  |
| 留め金をとめることができる |  | 所定の場所で着替えることができる |  |
| 立位でスカートをはくことができる |  |  | |
|  | |

基本的生活習慣－食事 　基本的生活習慣－排泄

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | |  |  |
| 食事の前に手を洗う |  |  | オムツが濡れるとむずがる |  |  |
| ハンカチ等で手を拭くことができる |  | 排泄の時、おまるなどに５分くらい座っている |  |
| 配膳が終わるまで待つことができる |  | 毎日だいたい同じ時間に排尿する |  |
| 食べ物の入った器を運ぶことができる |  | おしっこをした後「シーシー」等と言う |  |
| 食前・食後の挨拶（合図）ができる |  | トイレに連れていくと排泄する |  |
| 食べられる物と食べられない物が分かる |  | 尿意を事前に知らせることができる |  |
| 自分と他人の食べ物の区別ができる |  | 便意を事前に知らせることができる |  |
| ストローで上手に飲むことができる |  | ズボンを膝まで下ろしておしっこできる（男子） |  |
| こぼさないでコップを自分で持って飲める |  | ズボンを下ろさすに用便できる（男子） |  |
| スプーンを使って食べることができる |  | 排尿後、紙で拭くことができる（女子） |  |
| フォークを使って食べることができる |  | 排尿後、前から後へ紙で拭くことができる（女子） |  |
| 箸を使って食べることができる |  | 下着をあげ服装を整えることができる |  |
| 箸を正しく持つことができる |  | 排便後、一人で紙で拭くことができる |  |
| 食器を持って食べることができる |  | 排便後、前から後へ紙で拭くことができる |  |
| 食器を正しく持つことができる |  | トイレットペーパーを適量使うことができる |  |
| 食器を持ち替えて食べることができる |  | トイレの水を流すことができる |  |
| こぼさないように食べることができる |  | 排泄後、手を洗うことができる |  |
| パンの袋を開けることができる |  | 手洗い後、タオルなどで手を拭く |  |
| ジャムなどの袋を開けることができる |  | 男子便所、女子便所の区別ができる |  |
| 牛乳パックのストロー口を開けることができる |  | トイレの戸を閉めて排泄できる |  |
| 牛乳パックにストローをさすことができる |  | トイレの戸の鍵をかけることができる |  |
| バナナの皮がむける |  | ノックをすることができる |  |
| みかんの皮がむける |  | 汚れた下着や便器を自分で始末できる |  |
| プリンやゼリーの容器を開けることができる |  |  | |
| 主食と副食を交互に食べることができる |  |
| お腹がいっぱいになったら食べるのをやめる |  |
| こぼした物は自分で拾って処理できる |  |
| 食事の途中で席を立たない |  |
| 牛乳パックをたたむことができる |  |
| 飲み物の入ったコップをお盆で運ぶことができる |  |
| 食べ終わった食器をお盆に乗せて運べる |  |
| 食べ終わった食器や残飯の片づけができる |  |
| 食後、テーブルを拭くことができる |  |
| 食事の終了(もういらない)を知らせることができる |  |
| 偏食について  偏食がある場合、食べられない物を記入する  　例：野菜、牛乳、麺類など | |

|  |  |
| --- | --- |
| 主たるコミュニケーション手段（番号で記入） |  |
| １．ない　　　　　　２．具体物  ３．クレーン　　　　４．指さし  ５．身振り・動作　　６．写真・絵カード  ７．文字カード　　　８．サイン（手話、マカトン）  ９. 言葉 10. 文字（筆談） |  |

※以下の質問でコミュニケーション手段の記入が必要な項目には、○×△と併せて番号で記入する

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| コミュニケーション　１ | | |  | コミュニケーション　２ | | |  |  |
| 要  求  手段 | 人に向けての要求が全くない |  |  | 質問に答える | なし |  |
| 泣いたり地団駄を踏んだりする |  | 目の前のことに対しての質問に答える  （どっちが欲しい？、これなあに？等） |  |
| 人の体を押したり服を引っ張ったりする |  |
| 人の腕や手首を引っ張る |  | 状態についての質問に答える  （お腹空いてるの？、終わったの？等） |  |
| 関係する物を持ってくる |  |
| 手さしをする |  | 別の場所や時間経過したことの質問に答える（昨日何したの？何に乗ってきたの？等） |  |
| 指さしをする |  |
| 身振りをする（ちょうだいの動作など） |  | なぜ？等の因果関係を持った質問に答える |  |
| いくつかの動作を組み合わせる |  | 質問に、経験したことを順序立てて話す |  |
| １語文（名称のみ）を使う |  |  | |
| ２語文（～ちょうだいなど）を使う |  |
| 簡単な文章を使う |  |
|  | | 説明を求める | なし |  |
| 指さしや動作や物を持ってきて尋ねる  （特定の物のみ、給食のメニュー等） |  |
| 拒否 | なし |  |
| 自傷、他傷、パニックなどで示す |  | 指さしや動作や物を持ってきて尋ねる  （特定の物に限らず） |  |
| 拒否の表情や動作をする（背を向ける等） |  |
| 相手に拒否の動作をする（首を振る等） |  | 言葉で尋ねる（特定の物のみ） |  |
| カードを使って拒否する |  | 言葉で尋ねる（特定の物に限らず） |  |
| 言葉で拒否する |  |  | |
|  | |
| 日常のコミュニケ｜ション | 名前を呼ぶと動作で答える |  |
| 注意を促す | なし |  | 名前を呼ぶと「はい」と返事をする |  |
| 発声で知らせる |  | あいさつの声かけに動作で答える |  |
| サインや動作で知らせる（肩をたたく等） |  | あいさつの声かけに言葉で返す |  |
| 見せびらかす・物を持ってきて見せる |  | 自分からあいさつの言葉を言う |  |
| あれ見て！の意味を込めて指さしでさす |  | 写真やカードで許可を求める |  |
| 写真やカードで知らせる |  | 言葉で許可を求める |  |
| 絵や文字を書いて見せる |  | 日常的に使う指示の言葉が理解できる  （～持ってきて、窓を閉めて等） |  |
| 言葉で説明する（アッ飛行機だよ！等） |  |
|  | | ありがとう・ごめんなさいを言う |  |
| 簡単な会話をする |  |
| 「先生」等呼びかけて意図や状況を伝える |  |
| 簡単な伝言をする |  |
| 不快な状態や身体の不調を訴える |  |
| 電話で簡単な応答をする |  |
| 自分の名前が言える |  |
| 自宅の住所が言える |  |
| 自分の生年月日が言える |  |
| 自宅の電話番号が言える |  |

集団参加

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 学級集団での活動 | 安定して参加できる |  |  |
| 全体への声かけで参加できる |  |
| 介助のもとに参加できる  　介助の方法を記入  例：個別の声かけ、カードの提示等  特別に参加できない場所があれば記入  例：東ホールでの活動は苦手 |  |
| 音楽・体育等の活動 | 安定して参加できる |  |
| 全体への声かけで参加できる |  |
| 介助のもとに参加できる  　介助の方法を記入  例：個別の声かけ、カードの提示等  特別に参加できない場所があれば記入  例：東ホールでの活動は苦手 |  |
| 学部行事・学校行事 | 安定して参加できる |  |
| 全体への声かけで参加できる |  |
| 介助のもとに参加できる  　介助の方法を記入  例：個別の声かけ、カードの提示等  特別に参加できない場所があれば記入  例：東ホールでの活動は苦手 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 大人と一緒に簡単な遊びができる |  |
| 友達と遊ぶことができる |  |
| テレビや絵本を見て楽しむことができる |  |
| ブランコ・滑り台で遊ぶことができる |  |
| シーソーで遊ぶことができる |  |
| 三輪車に乗って遊ぶことができる |  |
| 自転車に乗って遊ぶことができる |  |
| かけっこ等の勝ち負けがわかる |  |
| じゃんけんができる |  |
| 簡単なルールのある遊びができる |  |
| 玩具やパソコンを交代で使うことができる |  |
| ゲーム等に順番を理解して参加できる |  |
| 遊具の片づけができる |  |
| 係や当番の役割ができる |  |
| 集合の指示で集まることができる |  |
| 着席の指示で椅子に座ることができる |  |
| チャイム等の合図によって行動できる |  |

運動・動作－姿勢 運動・動作－移動

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | |  |  | | |  |
| 足を伸ばして座ることができる |  |  | 一人で歩くことができる | |  |
| 足を曲げて座る（体育の座り方）ことができる |  | 転ばないでどうにか走ることができる | |  |
| 正座をすることができる |  | 手すりにつかまって階段を上ることができる | |  |
| しゃがむことができる |  | 手すりにつかまって階段を下ることができる | |  |
| その場に立つことができる |  | 一段ずつ足をそろえて階段を上ることができる | |  |
| 足をそろえて立つことができる |  | 一段ずつ足をそろえて階段を下ることができる | |  |
| 気をつけの姿勢をとることができる |  | 一人で階段を上ることができる | |  |
| 前にならえの姿勢をとることができる |  | 一人で階段を下ることができる | |  |
| その場で両足でぴょんぴょん跳ぶことができる |  | 直線の上を踏み外さないで歩ける | |  |
| 立ったままでくるっと回ることができる |  | 片足でケンケンが数歩できる | |  |
| 開眼片足立ちができる（一瞬） |  | ギャロップができる | |  |
| 開眼片足立ちができる（２秒以上） |  | スキップができる | |  |
| 同じ姿勢を模倣できる　両手を上に上げる |  | 小学部内での教室移動 | 手をつないで移動する |  |
| 〃　　　　　　両手を横に広げる |  | 声かけで移動する |  |
| 〃　　　　　肩を基準にしての回旋 |  | ひとりで移動する |  |
| 〃　　　　　　立位のままで前屈 |  | 食堂、体育館への移動 | 手をつないで移動する |  |
| 屈伸運動ができる |  | 声かけで移動する |  |
| 言葉の指示で、その通りの姿勢がとれる |  | ひとりで移動する |  |
|  |  |  | 校外学習などで  校外に出た時の移動 | 手をつないで移動する |  |
|  |  |  | 声かけで移動する |  |
|  |  |  |

運動・動作－大きな動き 運動・動作－手指の動き・生活に関すること

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | |  |
| 平均台の上を歩くことができる |  |  | 瓶の蓋の開け閉めができる |  |
| 平均台の上から跳ぶことができる |  | ２個の積み木を重ねることができる |  |
| ペットボトル等を両手に持って運ぶことができる |  | コップからコップへ水を移すことができる |  |
| マットで横方向に転がることができる |  | 雑巾やタオルを絞ることができる |  |
| マットで前まわりができる |  | 缶ジュースの蓋を開けることができる |  |
| ボールを持って直接かごに入れることができる |  | 水道の蛇口の開け閉めができる |  |
| ボールをかごに投げ入れることができる |  | ねじ式の瓶のふたの開け閉めができる |  |
| ボールを手で転がすことができる |  | チューブ式容器から適量絞り出すことができる |  |
| ボールを手でつくことができる（２、３回） |  | かた結びのひもをほどける |  |
| ボールを手でつくことができる（３回以上） |  | ちょう結びのひもをほどける |  |
| はずむボールをつかむことができる |  | かた結びでひもを結べる |  |
| 縄跳びで１回跳べる |  | ちょう結びでひもを結べる |  |
| 縄跳びで連続跳びができる |  | ビーズ玉のひも通しができる |  |
| 足首の高さの障害物を乗り越えることができる |  | フィルムケースの開け閉めができる |  |
| 〃 跳び越えることができる |  | ボルトナットの組み立て、分解ができる |  |
| すねの高さの障害物を乗り越えることができる |  | 洗濯ばさみで物を挟むことができる |  |
| 〃 跳び越えることができる |  | 角を合わせて紙を折ることができる |  |
| ひざの高さの障害物を乗り越えることができる |  | そうじ |  |
| 〃 跳び越えることができる |  | バケツに洗濯物を入れて運ぶことができる |  |
| 腰の高さの障害物を乗り越えることができる |  | バケツに水を入れて運ぶことができる |  |
| 〃 跳び越えることができる |  | 椅子を持ち上げて運ぶことができる |  |
|  | | 机を持ち上げて運ぶことができる |  |
| ふきんで机を拭くことができる |  |
| ひざを付けて雑巾で床を拭くことができる |  |
| ひざを上げて雑巾で床を拭くことができる |  |
| ほうきでゴミを集めることができる |  |
| ゴミをちりとりで取ることができる |  |
| モップを押しながら床を拭くことができる |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

学習・理解－文字（読み） 学習・理解－文字（書き）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | |  |
| 実物と実物のマッチングができる |  |  | 鉛筆でぐるぐるまるを書くことができる |  |
| 絵と絵のマッチングができる |  | 直線を描くことができる |  |
| 実物と絵のマッチングができる |  | まるを描くことができる |  |
| 形(○△□など)と形のマッチングができる |  | 線のなぞり書きができる（たて） |  |
| ひと文字ずつの平仮名のマッチングができる |  | 線のなぞり書きができる（よこ） |  |
| ひと文字ずつの平仮名をいくつか読める |  | 点と点を結んで、線を描くことができる |  |
| ひと文字ずつの平仮名をほとんど読める |  | 平仮名のなぞり書きができる |  |
| 平仮名の単語同士のマッチングができる |  | 手本を見て平仮名が書ける |  |
| 平仮名の単語と絵のマッチングができる |  | いくつかの平仮名が書ける |  |
| 平仮名の単語がいくつか読める |  | 自分の名前を平仮名で書く |  |
| 平仮名で書かれた自分の名前が読める |  | ほとんどの平仮名が書ける |  |
| 平仮名の単語がほとんど読める |  | 平仮名で単語が書ける |  |
| 平仮名の簡単な文が読める |  | 平仮名で簡単な文が書ける |  |
| 平仮名で書かれた易しい絵本等を読める |  | 手本を見てカタカナが書ける |  |
| ひと文字ずつのカタカナのマッチングができる |  | いくつかのカタカナが書ける |  |
| ひと文字ずつのカタカナをいくつか読める |  | ほとんどのカタカナが書ける |  |
| ひと文字ずつのカタカナをほとんど読める |  | 手本を見て漢字が書ける |  |
| カタカナの単語同士のマッチングができる |  | 日常よく見る漢字、簡単な漢字が書ける  　　　書ける漢字の例を記入  　　自分の名前、曜日、音楽、体育  目、口、山 等 | |
| カタカナの単語と絵のマッチングができる |  |
| カタカナの単語がいくつか読める |  |
| カタカナの単語がほとんど読める |  |
| 日常よく見る漢字、簡単な漢字が読める  　　　読める漢字の例を記入  　　　自分の名前、曜日、音楽、体育  目、口、山 等 | |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |

学習・理解－お金（買い物）・時間 学習・理解－数量

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | |  |
| 物を買うにはお金が必要なことが分かる |  |  | 物の名前を聞いて指さすことができる |  |
| 10円、100円、500円が区別できる |  | 形の同じ物を選ぶことができる |  |
| １円、５円が区別できる |  | 色の同じ物を選ぶことができる |  |
| 10円、100円、500円の価値が分かる |  | 大きさの同じ物を選ぶことができる |  |
| 欲しい物を選ぶことができる |  | 形の名前がわかる |  |
| 決まった少額の買い物ができる(100円のお菓子等） |  | 色の名前がわかる |  |
| 自動販売機が利用できる |  | １から５までの数唱ができる |  |
| 簡単なおつりのある買い物ができる |  | １から10までの数唱ができる |  |
| カレンダーを見て今日の曜日が分かる |  | 10以上の数唱ができる（～まで） | （　） |
| カレンダーを見て今日の日付（月日）が分かる |  | 数えられる物の多い、少ないが分かる |  |
| 今の季節が分かる |  | 分量の多い、少ないが分かる |  |
| カレンダーを見て明日の曜日が分かる |  | 大きい、小さいが分かる |  |
| カレンダーを見て明日の日付（月日）が分かる |  | 長さの違いが分かる |  |
| カレンダーを見て昨日の曜日が分かる |  | 形の違いで分類することができる |  |
| カレンダーを見て昨日の日付（月日）が分かる |  | 色の違いで分類することができる |  |
| 時計を見て、「１２時」が分かる |  | 大きさの違いで分類することができる |  |
| 時計を見て、「何時」が分かる |  | 長い、短いで分類することができる |  |
| 時計を見て、「何時半」が分かる |  | １対１対応ができる |  |
| 時計を見て、「何時何分」が分かる |  | ３までの具体物を数えることができる |  |
| 特定の時刻と活動が結びついている |  | ５までの具体物を数えることができる |  |
| 天気がわかる |  | 10までの具体物を数えることができる |  |
|  |  | 10以上の具体物を数えることができる（～まで） | （　） |
|  |  | 指であらわした数がわかる（５まで） |  |
|  |  | 指であらわした数がわかる（10まで） |  |
|  |  | 「～個とって」の指示で物がとれる（３まで） |  |
|  |  | 「～個とって」の指示で物がとれる（５まで） |  |
|  |  | 「～個とって」の指示で物がとれる（10まで） |  |
|  |  | 「～個とって」の指示で物がとれる（10以上） | （　） |
|  |  | 具体物を加えたり減らしたりすることができる |  |
|  |  | 一桁のくり上がりのない加法ができる |  |
|  |  | 一桁のくり上がりのある加法ができる |  |
|  |  | 一桁のくり下がりのない減法ができる |  |
|  |  | くり下がりのある減法ができる |  |
|  |  | 生活の中で数の計算ができる |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

道具の使用－図画工作 道具の使用－調理実習

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | |  |
| は  さ  み | 穴に指を入れて持つことができる |  |  | 介助があれば包丁を安全に使用できる |  |
| １回切りができる |  | 一人で安全に包丁を使用できる  (安定した物・柔かい物) |  |
| 連続切りができる（直線） |  |
| 連続切りができる（曲線） |  | 一人で安全に包丁を使用できる  (安定の悪い物・固い物) |  |
| 線に沿って切ることができる（直線） |  |
| 線に沿って切ることができる（曲線を含む） |  | ホットプレート等の熱いことがわかり、直接手をふれたりしない |  |
| 安全に使用できる |  |
|  |  | 一人で適切・安全に使用できる調理器具    　　　　　調理器具名を記入する  　　　　 例：おたま、泡立て器など | |
| のり | 指先でのりに触れることができる |  |
| 適量使用できる |  |
| 必要な箇所にのりをつけることができる |  |
| スティックのりを使うことができる |  |
|  |  |
|  |  |
| 描画 | 色鉛筆で描くことができる |  | 介助があれば適切・安全に使用できる調理器具    　　　　　調理器具名を記入する  　 例：ターナー、など | |
| マジックで描くことができる |  |
| 太いクレヨンで描くことができる |  |
| 細いクレヨンで描くことができる |  |
| 描いてもよいところに描くことができる |  |
|  |  |
| セ  ロテ｜プ | セロテープをテープ台で切ることができる |  |
| セロテープを貼ることができる |  | 使用したことのある調理器具    　　　　　調理器具名を記入する  例：ボウル、泡立て器、  おたま、ホットプレートなど | |
| セロテープを適量使うことができる |  |
| セロテープで紙を貼ることができる |  |
|  |  |
| ホッチキス | ホッチキスで２～３枚の紙をとめることができる |  |
| ホッチキスで10枚程度の紙をとめることができる |  |
| 紙をそろえてホッチキスでとめることができる |  |
| 適当な箇所にホッチキスをとめることができる |  |  |  |
| ホッチキスの針の入れ替えができる |  |  |  |
|  |  |  |  |
| パンチ | パンチで１枚の紙に穴を開けることができる |  |  |  |
| パンチで２～３枚の紙に穴を開けることができる |  |  |  |
| 紙をそろえてパンチで穴を開けることができる |  |  |  |

音楽

|  |
| --- |
|  |
| 興味  ・関心 | 音楽に興味を示さない、または嫌がる |  |
| 特定の音楽に対して興味を示す |  |
| 音楽に興味があるが、特定の音楽を嫌がる |  |
| 音楽を聞くと、情緒が安定する |  |
| 音楽に関心を持ち、好きな音楽を聴いて楽しむ |  |
| 音楽が好きで、積極的に表現して楽しむ |  |
| ビデオ、テレビ、カセットなどを利用して、余暇活動として音楽を楽しむ |  |
| 友達や先生と一緒に歌ったり踊ったり演奏したりして楽しむ |  |
|  |  |
| 技巧 | 歌わない |  |
| 音声を出して部分的に歌おうとする |  |
| 好きな歌や易しい旋律の一部分が歌える |  |
| 音程は不安定であるが、歌うことができる |  |
| 発音は不明瞭であるが、歌うことができる |  |
| 正しい音程で歌うことができる |  |
| いろいろな歌を上手に歌うことができる |  |
| 楽器を鳴らそうとしない（鳴らせない） |  |
| 音の出るおもちゃ、楽器を鳴らして遊ぶ |  |
| 音楽に合わせてリズム打ちをしようとする |  |
| 音楽に合わせて簡単なリズム打ちができる |  |
| リズムの特徴を感じ取りリズム打ちができる |  |
| 鍵盤楽器で部分的に演奏ができる |  |
| 鍵盤楽器で簡単な曲が演奏できる |  |
|  |  |
| 音楽を聴いても体で表現しようとしない |  |
| 音楽を聴くと体を動かして楽しむ |  |
| 教師を模倣して身体表現しようとする |  |
| 音楽に合わせて簡単な身体表現をする |  |
| 曲想を感じ取り自分なりの身体表現ができる |  |
|  |  |

基本的生活習慣－その他

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| はみがき | ブラシだけでみがくことができる |  |  |
| ブクブクうがいができる |  |
| ガラガラうがいができる |  |
| 視覚的な手がかりがあれば決められた場所をみがくことができる  （例：手順書、絵カード、写真カードなど） |  |
| ブラシを正しく使うことができる  （例：歯ブラシを細かく動かす、裏側はブラシを立てる、歯ぐきの境や溝にブラシを当てるなど） |  |
| 上記の項目に当てはまりにくい場合は、担任が項目を設定して下さい。 | | | |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

その他－休み時間等の過ごし方について

|  |
| --- |
|  |

その他－係の仕事やお手伝いについて

|  |
| --- |
|  |

その他－自傷、パニック、こだわり等の行動について

|  |
| --- |
|  |

その他－学校行事、学部行事等への参加の様子について

|  |
| --- |
|  |

**好きなこと**

学年（就学前）児童名（ 　　　　　　　　　　　）

記録者（　　　　　　　　　　　）

記入日（Ｒ　　　年　　月　　日）

|  |  |
| --- | --- |
| **好き** | **かなり好き** |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **苦手** | **かなり苦手** |
|  |  |

**苦手なこと**

**その他**

学年（就学前）児童名（　　　　　　　　　　　）

記録者（　　　　　　　　　　　）

記入日（Ｒ　　　年　　月　　日）

|  |
| --- |
|  |

**標準検査の結果**

学年（就学前）児童名（　　　　　　　　　　　）

記録者（　　　　　　　　　　　）

記入日（Ｒ　　　年　　月　　日）

検査名（　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
|  |